



12
2018

| 主題 (2018/2019) | | |
|-----------------------|---|--|
| 国際会長 | Yes. we can change 「私たちは変えられる」 | Courage to challenges 「挑戦への勇氣」 |
| アジア会長 | Action 「アクション」 | With Pride and Pleasure 「誇りと喜びをもって」 |
| 西日本区理事 | Let's Protect Cultivate what should be passed on to the Future 「未来に残すべきものを守り育てる」 | |
| 中西部長 | 「次代につなぐ夢と希望」 | |
| 大阪クラブ会長 | Let's enjoy Y's life! 「楽しもうワイズライフ！」 | |

| | | | |
|------|----|---|----|
| 会長 | 脇本 | 博 | 博 |
| 直前会長 | 牟 | 大 | 盛 |
| 副会長 | 清 | 水 | 汎 |
| | 利 | 島 | 正 |
| 書記 | 森 | 嶋 | 弘 |
| 会計 | 明 | | |
| ブリテン | 北 | 村 | 知三 |
| 連絡主事 | 牟 | 大 | 盛 |
| | 清 | 水 | 汎 |

【今月の聖句】

イエスは再び言われた。「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」

ヨハネによる福音書 8 章 12 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

「自分がどこから来たのか、そしてどこへ行くのか。」私たちの生き方、人格、そしてアイデンティティーに関わる大きな課題です。人生の目標、目的が明確でなければ、私たちは暗中模索し、道に迷ったのも同然です。そのような時に神を信じることで光が射し、進むべき道が見えてくるのです。

【巻頭雑感】

清水 汎

平成30年は最後の平成年末となります。

平成は、平和で日本では戦争に巻き込まれず、平穏無事であったことは、感謝しなければならないと思います。現天皇、皇后の国民へ心から接せられたことに深く感謝しなければならないと思います。しかし地震、風水害は凄まじいものがありました。経済も多難な時期もありました。リーマンショックが如何に凄まじい影響を日本に与えたか、一度検証してみたいと思います。

100年に一度といわれた世界的金融危機で日経平均も4割以上に下落となりました。各企業にも激震が走り、非正規の多くの労働者が解雇となり、多くのホームレスを生み出しました。日本は20年前の規制緩和で多くの企業が倒産、非正規の労働者を生み出していました。

現在、あべのミクスの金融緩和策で企業は持ち直していますが、世界的な借金の膨張で、国と民間合わせた債務総額は1.7倍に膨れ上がっており、日本も国債残高は1100兆円を超える状態であり、金利

水準もマイナス金利を採っており、金融縮小、金利上昇の時期が来た場合どのような経済状態になるか想像がつかないと言われてしています。

人口減少、高齢化が進んでおり、日本の個々にはゆとりが少なくなっており、国、会社を当てにせず如何に生き残るか、個々に知恵を働かせなければならない時が来ていると思います。

【12月クリスマス合同例会プログラム】 (EMC-M 強調月間)

(大阪クラブ・茨木クラブ合同例会)

日時：12月11日(火) 18:30～21:30

場所：大阪キャッスルホテル(天満橋)

会費：メン・ビジター：7千円

総合司会：北村 知三(大阪クラブ)

(18:30)

- ・開会挨拶と開会点鐘 脇本 博(大阪クラブ会長)
- ・ワイズソング「いざ立て」斉唱 一同
- ・ゲスト紹介 (総合司会)

第1部 クリスマス礼拝

1. 賛美歌112番「諸人こぞりて」 一同
2. 聖書朗読・祈祷 濱添 吉生(大阪クラブ)
3. クリスマスメッセージ 田尻 忠邦(大阪クラブ)
4. 小川健一郎メン 転入式 脇本 博 会長

第2部 「日々の糧」斉唱

一同 (19:00)

乾杯 掛谷 太郎 次期部長(茨木クラブ)

Dinner Show アトラクション

「中島紅音&3rd Charles」一祈りと歌と祝福と一

第3部 オークション他

(20:00)

1. オークション 司会進行：藤岡 宏樹(大阪クラブ)
山崎 憲(茨木クラブ)
 2. 誕生日&結婚記念日のお祝い (両クラブ会長)
 3. ニコニコアワー 発表：総合司会
 4. YMCAニュースとインフォメーション
 5. 賛美歌109番「きよしこの夜」斉唱
一同
- ・閉会挨拶と閉会点鐘 清水 真一(茨木クラブ会長)

受付：北村、脇本メネット(大阪クラブ)

例会報告：田尻

★今月の誕生日：森嶋 弘明（17）、植野 直子（12）

★メネットさんお誕生日：なし

★ご結婚記念日：なし

【第2例会のご案内】

と き：2018年12月18日（火） 19：00～

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

（変更になることもあります）

【11月出席状況】

| 区 分 | 在籍数 | 出席数 (%) | メネット | ビジター ゲスト |
|------|-----|-----------|------|-------------|
| 正会員 | 15 | 13 (86.7) | 5 | 多数 |
| 広義会員 | 1 | 0 | 0 | |
| 計 | 16 | 13 | 5 | 多数 |

☆ニコニコ献金； 90周年記念例会のため実施しなかった。

★メネット；脇本真知子メネット会長、清水佐智子、北村信子、崔金順、清水関子

★ビジター；多数（当日配布した参加者名簿のとおり）

★ゲスト；多数（当日配布した参加者名簿のとおり）

【11月第2例会・役員会報告】

日 時：2018年11月20日（火） 19：00～

場 所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長、清水汎、北村知三、牟大盛、脇本真知子メネット会長

協議事項：

1) 北村書記より、90周年記念例会会計役として祝会会計報告があった。

・参加者出欠及び受付収支の概算中間報告

・90周年記念献金として基金への献金額及び継続して献金呼びかけ

（*下記「献金のお願い」参照）

—清水実行委員長より、数冊残っている記念誌を出席が出来なかった東日本区、子クラブやIBCの方々に送付したい旨話があり、脇本会長より送ることが決まった。

2) 12月11日（火）クリスマス合同例会の件；(EMC・M 強調月間)（ホスト：大阪クラブ）

・牟会計よりプログラム案が提示され、場所；大阪キャッスルホテル、時間：18：30～21：30、会費：@¥7,000として、茨木クラブと実施話し合いを進める、との報告があった。

- ・その他、小川 健一郎大阪YMCA総主事の転入会式その他、収支予算の話では、ニコニコ、オークション献金、音楽出演料は、原則折半としたい旨話があり、全員同意した。
- ・大阪クラブ司会担当は尾和メンに替わり北村、受付担当は牟メン、北村メン、脇本メネット、例会報告担当は田尻メン
- ・ゲストに90周年祝会の準備進行でお世話になったYMCAスタッフの方々を招待することが決まった。

—（19年）1月19日（土）中西部新年合同例会（ホスト：大阪センテニアルクラブ）を、大阪クラブ1月例会とする。場所：大阪YMCA土佐堀館2階ホール 時間：12:00～15:00 会費：6千円

- ・12月例会などで参加予定者を登録

—1月15日（火）大阪クラブ新年会（場所：「徐園」、時間：18:30～、会費：約4千円）

- ・12月例会などで参加予定者を登録
- ・ゲストに90周年祝会のときにお世話になった他クラブワイズの方々を招待することが決まった。

—2月例会 2月12日（火）の講師候補者を選定

—3月例会以後の講師について検討

3) その他協議事項

① 他クラブ周年記念はこの時期特になし

② 部会及び中西部行事の件；

—（19年）1月14日（月・祝）阪和部新年会（ホテルグランヴィア和歌山 12:00～15:00 9千円）

—2月9日（土）中西部メネットアワー交流会（大阪木材仲買会館 11:30～14:00）

③ その他イベント（*印は大阪土佐堀YMCA行事）

—*12月6日（木）クリスマスコンサート（クラシック歌）（10階チャペル 時間18:30～）

—12月18日（火）（土佐堀ク）クリスマスコンサート（10階チャペル6:00～8:30PM 3千円）

④ ブリテン編集の件：

（19年）1月以後のブリテン記事——例会報告担当者：

（19年）1月 末岡、2月 條（または脇本メネ）、3月 濱添、4月 脇本、5月 清水

⑤ 来期の件について

次期会長は、脇本現会長に引き続きお願いすることになった。

次期中西部主査候補は、牟現主査を引き続き候補として推薦することになった。

*「聴覚障がい青少年育成基金への献金のお願い」

大阪ワイズメンズクラブは、社会奉仕活動の基幹事業として、聴覚障がい青少年育成支援事業を継続しております。創立90周年記念例会を開催、これまでの支援活動を紹介し、今後も活動を継続していくことを報告しました。記念例会においては、出席されたワイズメンの皆様から、基金への献金として¥76,849.-をいただき、この支援事業を通じて大阪クラブが90年の長きにわたり存在する意義を改めて確認しております。記念例会に前後して、クラブのメンバーから心のこもった献金45万円をいただいております。11月20日現在で、基金の現預金合計金額は、約¥2,742,000となっております。継続して基金への献金をお願いしておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

振込先 三菱UFJ銀行 中之島支店
(または 持参) 普通預金口座 092-3826152
口座名 大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金

【90周年記念例会に参加して】

副実行委員長 北村 知三

昨年来、第2例会と同じ日に何度も記念例会実行委員会を開きました。実行委員会は、主に講演者と音楽演奏者の人選から始まり、プログラム原案と記念誌編集。次に、記念例会の途中映像で紹介する大阪クラブ史のプロジェクト企画が続き、実行委員長と会長の90周年記念への熱意と集中力が実施にあたっての大きな力となりました。記念例会当日は、牟副委員長が作った役割分担タイムテーブルに沿って会場やステージなど、万全な準備ができました。会場や舞台設置など濱添連絡主事を中心に、委員会で何度も同席打ち合わせしてもらったYMCA林貴子さんの応援で、整備されました。受付は北村と脇本メネットが担当し、土佐堀クラブから岩田晋さん、工藤義正さん、福島眞一さん、さらには丹吾礼さんも応援に来てくださいました。受付のテーブルは、西日本区9部を3つのグループに分け、大阪クラブと来賓のテーブルを別にして、全部で5つのグループに分けました。30分間で150人余りの出欠と登録費の当日の入出金をチェック。ピーク時には少し混雑しましたが、わずかな名前の行き違いがあっただけで、まずはスムーズな働きができたと思っております。閉会のあとの参加登録者名簿と照合した結果、入金金額と全く一致しました。受付担当していただいたみなさまありがとうございました。

当日はちょうど同じ時間帯で西日本区の役員会が重なり、その人数だけ少なくなったという結果となりましたが、プログラムの内容も、前半のプロ歌手のクラシックの歌といい、後半の佐々木博士の宇宙のお話もアカデミックなもので、出席されたワイズメンの多くの方々に、とても好い評価をいただきました。祝会の準備期間中ですが、多くのワイズメンが今回の記念例会を見守っていただいていたことを、ずっと意識しておりました。あるワイズメンから「若さがあった良かった」と声をかけていただいたことも再認識です。

区書記でお忙しい石津雅人ワイズ(大阪センテニアルクラブ)には、委員会にも同席してプロジェクト映像などにアドバイスをいただき、また当日湯浅禎也ワイズ(大阪西クラブ)には、写真撮影などでお世話いただきありがとうございました。そして出席できなかった大阪クラブのみなさまからもお支えをいただき、これまでの大阪クラブワイズメンの実績を伝統として、現在のメンバーでできる力を出せたものと思います。

日本のワイズ発祥の日とその地で行うという、大阪クラブならではの意義をもった例会となりました。



【クラブ90周年祝会を終えて】

副実行委員長 牟 大盛

昨年から、大阪クラブ90周年例会を11月10日のワイズデイに決定してから、第一報発行、そしてプログラムを入れた第二報を発刊してからは、各部会参加でのアピールをはじめ、西日本区全会長宛へ会長あいさつ文とともに第二報を郵送することにより、約200名の参加を予定しました。しかし、ちょうど同じ時間帯で西日本区の役員会が重なりまして、151名の最終登録数となりました。

私は、副委員長として参加申し込みの担当者となり、FAXとMAILで受付をしました。それと同時に、名札と領収証の作成も問題でしたが、田尻メンに頼って大阪YMCAのお力を借りることが出来感謝でした。

一番苦心したのは、6人掛けの総数24卓のA席からX席までの席順でした。来賓席や理事席は問題ないのですが、クラブ毎に配分する時、同じ部、同じクラブでできるだけ同席できるようにするのに思ったより苦慮いたしました。前日には、B4の二つ折りの紙面に、参加者名簿とワイズソングを印刷しました。

祝会当日は、午前11時30分の受付開始に焦点を合わせて、10時30分に全員集合でそれぞれの分担に従っての事前準備をしました。それでも、受付をはじめ時間ごとの進行が試行錯誤の連続でした。それでも、何とか時間通りの閉会点鐘を迎えることが出来、ほっといたしました。

YMCAと土佐堀クラブや中西部のたくさんのワイズのお手伝いのお陰と感謝しています。今後とも、他クラブの周年記念例会や行事に、今まで以上に関心を寄せていくべきと心を新たにしたのは、私だけではなかったと思います。皆様本当にご苦労さまでした、そしてありがとうございました。



【びわこ部会に参加して】

清水 汎

第23回びわこ部会が11月4日(日)に滋賀県草津市で開催されました。全国より134名の参加がありました。約3分1は役員の方で、大阪クラブも西日本役員会と重ならなければ200名は参加されていたと思います。

草津駅から4分の草津まちづくりセンターで、10:00から式典がありました。式典は、部長、来賓の挨拶があり、びわこ部役員の紹介がありました。各部で行っている各主査、各会長報告はありませんでした。

その後第2部として11:05から、日本同盟総主事、神崎誠一氏の「YMCAとワイズの未来」と題して講演がありました。日本YMCAは、基本方針として6つの方針を進めている、ミッションを明確に

する、全国的広報戦略、リーダーシップ研修、YMCAマネジメント、運動の組織変革、ユースエンパワメントの推進等をお話され、また具体的な展開として、ブランディングの推進、全国的な広報戦略を策定等をお話されました。

第3部として会場をクサツエストピアホテルに移し懇親会が開催され、津軽三味線の演奏と歌があり、来賓の草津市長が挨拶され、食前感謝が滋賀YMCA総主事、乾杯のご発声を滋賀YMCA理事長がされました。その後楽しくて美味しい会食があり、参加クラブの紹介のち次期部長の挨拶、滝本会長がお礼の言葉を述べられ、閉会となりました。アピールタイムに大阪クラブ90周年記念例会のアピールを中西部の皆様と行いました。

参加者にとって気楽な楽しい会でした。

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆とさぼり YMCA クリスマスコンサート☆

日時…2018年12月6日(金) 18:00 会場 18:30～開演

証し…角野正直(テノール)、中井祥子(ソプラノ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

入場料1,000円(ワンドリンク付)

☆第308回早天祈祷会☆

日時…2018年12月21日(金) 7:30～8:30

証し…李 在眩さん(大韓イエス教長老会牧師・大阪YMCA国際専門学校 日本語学科 学生)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆クリスマス献金にご協力ください。☆

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

| | | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|
| 人生 の 味方 は 妻の 笑い顔 | 人生 の 歩いた 距離 を 測りたい | 日本中 安全神話 無いとみる | 長生 きは 地獄 極楽 見て暮らす | 原点 に 戻りなさい 神の声 | 無事終 わり 九十 年の歴史 感謝 する |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|

【編集後記】

会員皆様、全国の皆様のご支援で、無事大阪クラブ90周年記念例会を終える事が出来ました。私も、70、80、90周年記念例会の実行委員長を無事終える事が出来、感謝、感謝です。大阪クラブの重みを十分に噛み締めました。私にこの重責をなぜ頂いたのかよく反省と感謝を感じています。成熟すれば実は落ちますが、大阪クラブの実を更に皆さんと成熟できれば有難いと思っています。

(編集委員：清水 汎)